



びーらぶ秋田通信 2020年度第8号



来年度の活動に向けて

コロナウイルス感染拡大により首都圏の緊急事態宣言が再延長され、秋田でもみんなが集まることが難しい状況が続いています。びーらぶ秋田では、こんな時だからこそ、女性と子どもが安全に生活するために「びーらぶプログラム・インストラクター養成講座」を始め、様々な活動を通して、支援していきたいと考えております。時期や方法（ズームも含め）を検討し、詳細が決まり次第お知らせいたします。

また、インストラクター養成講座を開催するために、びーらぶ秋田では現在、秋田県共同募金会が実施している「社会課題解決プロジェクト募金運動」に参加しております。

募金期間は3月31日までとなっております。ご支援よろしくお願いたします。

あきたの社会課題解決を応援してください！
秋田県共同募金会社会課題解決プロジェクト 募金用紙

暴力被害を受けた女性とその子どものための心理教育プログラム
びーらぶ秋田

「びーらぶ」とは「あなたに愛される価値のある人」という意味です。

私たちは、暴力被害を受けた女性とその子どもたちに「びーらぶ (beloved) プログラム」を届けたいです。このプログラムでは、傷ついた心の回復と共に、安心できる人間関係の築き方を学びます。びーらぶ活動の輪を広げるには、更なるインストラクターの養成が必要です。秋田で「びーらぶプログラム・インストラクター養成講座」を開催するために、**ご支援をよろしくお願致します。**地域の皆様には「コロナ禍とDV・児童虐待について」(仮題)の講演を行います。

目標金額 880,000円
連絡先: belovedakita@gmail.com

※この募金の有効期限は、令和3年1月1日から3月31日までとなります。

社会福祉法人 秋田県共同募金会

びーらぶ秋田

新たな活動として

来年度、「女性ネット Saya-Saya」の代表として活躍されている松本和子氏を秋田にお迎えし、講演を開催したいと考えております。「コロナ禍とDV・児童虐待について」(仮題)という内容でお話しいただく予定です。

開催日は令和3年9月23日(木)秋分の日です。多くの方に聞いていただきたいと思っております。是非ご参加ください。

「女性ネット Saya-Saya」は、日本版のびーらぶプログラムを作成したNPO法人です。全国や諸外国の女性たちと連携し、女性のための活動を展開している団体です。

親権について考える

共同親権に法改正されるという話題に不安を感じている人も多いのではないのでしょうか。子どものために、そして母子の安心・安全な生活を維持するためにどうすべきかを一緒に考えていきたいと思えます。

不安に感じていること、わからないことなどがありましたら、一人で悩まずに下記のアドレスにメールでご相談ください。

